

Ⅸ 里親会について

里親同士の集まりに里親会があります。里親は、委託児童を養育する上で、養育の仕方をはじめいろいろな問題について、どうしたら良いかとまどうことがあります。そのため、他の里親の経験が大変参考になります。

現在、地区（北海道は児童相談所管轄単位で）、都道府県、指定都市に全国的なそれぞれのレベルで里親会を結成しています。

北海道里親会連合会は、札幌市を除く北海道の地区里親会の連合組織です。

全国レベルの里親会は、「全国里親会」という名称です。公益財団法人であるため、形式的には道の里親会連合会（都道府県、政令市の63の里親会）から独立していますが、実質的には北海道里親会連合会等の連合組織として機能しています。

全国里親会は、里親制度に関する調査研究、里親の育成及び里親制度の普及啓発（全国里親大会やブロック大会の支援等）、里親及び小規模住居型児童養育事業を行う者の連絡協調等各種事業を行っています。

なお、里親相互の連絡協調事業として、里親制度に関する情報、各地区の里親や里親会の活動情報を内容にした「里親だより」、「月刊里親だより」を発行し、里親会等に配付しています。

その他、厚生労働省に対する里親制度の拡充等に関する要請活動などを実施しています。

北海道里親会連合会は、里親制度の普及啓発や里親の開拓、会報の発行及び地区里親会（同一の児童相談所の管轄区域に住所を有する里親で組織する団体をいう。以下同じ。）の活動に対する支援、優良里親の表彰等の事業を行っています。また、北海道から「里親総合支援事業」を受託し、普及啓発や地区別研修など各種事業を行っています。

地域里親会は、それぞれの地区ごとで、地区別研修会、里親・児童の交流会等ふれあいの機会や、児童へのプレゼント・激励会、会報の発行、他に子どもたちが主役のキャンプ、クリスマス会や餅つき大会等々の事業を行っています。

なお、北海道里親会連合会と札幌市里親会とを合わせて、「北海道地区里親会連絡協議会」と呼んでおり、その組織は次のとおりとなっています。